



# 福井県立坂井高等学校

## School Guide 2024-2025



県内最大級総合産業高校の  
探究的な学び















## 授業や実習に関するご質問

### Q 普通科の高校に比べて、授業はどう違いますか。

国語や数学などの普通教科で学ぶ内容はほとんど変わりありませんが、各コースの専門教科の授業や実習は、普通科では学べない、**専門性の高い内容**です。

専門教科の授業や実習の内容は、国家資格や検定試験に直結しているものも多く、難しい内容も含まれています。本校各コースの先生は、ICT等も活用しながら、高度な内容をわかりやすく指導する工夫を行っています。

### Q 坂井高校にしかない探究学習について教えてください。

**専門性を生かしたハイレベルな探究学習**を行っています。地域の企業・団体・自治体などを共同体とした活動を通して地域とともに育つ学校を目指しており、探究的課題研究では、生徒がテーマを設定し、ものづくりを通じた探究を行い、研究発表会も行っています。中でも成果が上がった研究については、福井県の発表会や、全国の産業教育フェアなどでも発表し、高い評価をいただいています。

地域の課題をテーマにした探究も多くあります。地元の食材を活用した新商品開発、街づくりに貢献するアプリの開発や温泉熱による発電システムづくりなど、単なる提案だけでなく、**リアルなものづくり**で、形に表して成果を地域に還元する点は、普通科高校や私立高校がまねできない、本校の大きな特徴です。

大学との共同研究や企業と連携した実習など、専門学科ならではのハイレベルな学習も行っています。

例えば農業コースは、**福井県自然保護センター**と、坂井市の絶滅危惧植物の保存と普及に取り組んでいます。

自動車コースでは、**自動車ディーラー各社と連携した実習**を毎年行っています。各社のモデルカーを使った、高度な整備実習や分解、組立実習、操作実習などを行っています。

情報システムコースは、地元のいちご生産『ICHIGOOJI』との連携を通して、**農薬の在庫管理システムを開発**し、プログラミングで問題を解決することができました。他には蓄積されたいちごのデータから**機械学習にも挑戦**することができました。また、(株)ROOTとの連携により、本校Aコースの生徒が実習で利用する『**農業のプラットフォームアプリ**』を開発することができました。

ビジネスコースでは、地域のコミュニティセンターと協力して、**地元住民に向けた公開講座**を行っています。また、坂井市に修学旅行に訪れる東京の中学校との協働学習では、**旅行商品の企画提案**を行いました。

生活デザインコースでは、令和3年度から『**ふくい甘えび**』の**レシピ開発**にも坂井市と連携し挑戦しています。

坂井高校では、令和元年からドローンの実用化に向けた研究を始めており、今後大学や企業との共同研究等も検討しています。

### Q 坂井高校のPUTが魅力的だと思いました。具体的に、どんなことをやっているのですか。

本校では、毎日15:25～16:15に一人ひとりがパワーアップするための時間を設けています。クラス単位ではなく、個人の希望に応じた取り組みの時間となっています。

例えば、大学進学を目標にして勉強している生徒には、受験科目の補習授業や小論文講座などを1年生から行っています。また資格試験に挑戦する生徒のための対策講座や模擬試験を実施したりしています。どの生徒も高い意欲をもち、**自主的で主体的**

### Q 実習は作業服を着て行うと聞きましたが、本当ですか。

本当です。作業服を着る理由は、大きく2つあります。第1の理由は、**効率性**です。作業服の方が活動しやすく、効率的に実習を行うことができます。（ビジネスコースは作業服はありません）

第2の理由は、**安全性**です。袖や裾が機械に挟まれると大きな事故になる場合もあるので、作業服や帽子をしっかりと着こなし、安全で安心な実習を行っています。





JR 丸岡駅から徒歩5分



坂井高校Instagram



坂井高校 HP



# 福井県立坂井高等学校

〒919-0512 福井県坂井市坂井町宮領 57-5  
TEL.0776-66-0268 FAX.0776-66-2669  
<https://www.sakai-h.ed.jp>